

ボランティア活動

池寺自主防災隊



主な内容

- ◆ 平成25年度事業計画・予算
- ◆ ふれあい会食・ふれあい交流ツアー
- ◆ 日本赤十字社からのお知らせ
- ◆ ボランティアセンターだより
- ◆ 福祉協力校だより
- ◆ 善意のご寄附・情報あれこれ

もしもの時に備えて、救急訓練や防災隊主導による避難訓練などが行われ、地域のみなさんの防災に対しての意識が高められています。また、その他資源回収や地域清掃など自分たちができるところを協力しあい積極的に活動されています。

互いにたすけあい 安心して暮らせる 福祉のまちづくり

平成25年度事業・予算

地域社会をめぐる環境は少子高齢化や核家族化の急速な進展により、価値観の多様化やコミュニケーション機能の低下などにより大きく変化してきています。また、非常に厳しい社会経済状況も続き、貧困や格差社会など家族や公的制度だけでは解決できないさまざまな課題が発生しております。

また、人口減少の時代に入り、関ヶ原町の高齢化率は31.7%（平成24年10月）となり、数年後には町民の3人に1人が65歳以上となる見込みです。このようなか、社会福祉協議会は社会福祉法において『地域福祉の推進を図ることを目的とする団体』として明確な位置づけがなされており、地域住民の福祉のための中核的な存在として大きな役割を担っています。また、社協に対しては、住民参加によ

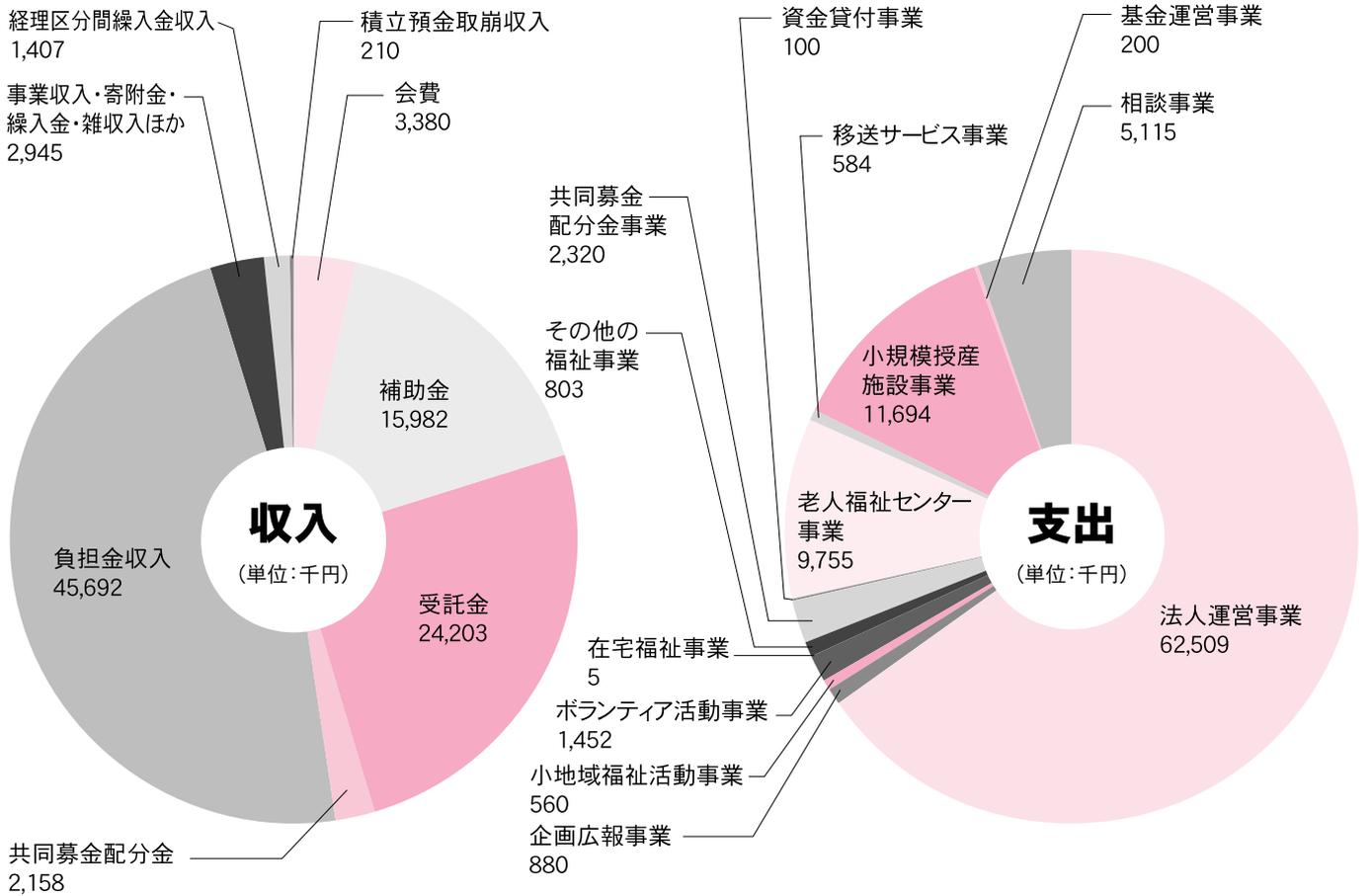
るまちづくりを推進するための活動を行うことが求められており、行政はもとより、各種関係機関や民間諸団体との連携を図りながら、よりきめ細かい地域福祉活動を推進する必要があると考えます。

本年度も引き続き、平成22年度策定された「第3次関ヶ原町地域福祉活動計画」の基本構想である「互いに助け合い安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、地域住民の社会福祉に対する多種多様化したニーズに対応するため、次のとおり事業を展開します。



一般会計予算

95,977,000円



特別会計予算

葬祭用祭壇貸出事業 616,000円
冠婚葬祭用衣装貸出事業 397,000円



大好きなまちを もっとすてきに…

今年度の重点事業

ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

- 住民参加のまちづくりを進めるため、ボランティアセンター事業を行います。
- ・ 誰もがボランティア活動に参加できるように支援する体制づくり
- ・ 学校における福祉教育の推進の支援
- ・ 災害時の活動支援体制の強化など…

小地域ネットワークの推進

- 福祉推進員を中核として、地域住民が相互に協力し住みなれた地域で安心して暮らせるように、福祉ニーズの把握をはじめ、支えあいのネットワークづくりを進めます。
- ・ 福祉推進員連絡会、福祉講座の開催
- ・ 要援護者台帳、福祉マップの整備
- ・ いきいきサロンの普及、PRなど…



ご存知ですか?

社協の冠婚葬祭用 **貸衣装**

大切な日、社協の貸衣装をぜひご利用ください!

昨年度もたくさんの方々にご利用いただきました。今年度もみなさまのご利用をおまちしております。貸衣装に関するお問い合わせは社協事務局(電話43-2943)までお気軽にどうぞ!

品目・料金表 <small>品目、料金は右記のとおりです。</small>	◆ 留袖	10,000円～20,000円
	◆ 男物一式(羽織、着物ほか)	10,000円
	◆ モーニング(上着ほか)	5,000円
	◆ 喪服一式(着物、長襦袢ほか)	10,000円
	◆ 略礼服	3,000円
	◆ ウイングカッター(M・L)	1,000円
	◆ 長襦袢	2,000円
	◆ ドレス	5,000円～

- ◆ 受付日 原則として金曜日(月・火・木も受付可)
- ◆ 時間 午前9時30分～午後3時
- ◆ ところ 働く婦人の家(2階)(電話:43-2666 水曜日休館)



お知らせ

ご自分の目で確かめてみませんか?

グループ展

日時 平成25年5月26日(日)
時間 午前9時30分～午後3時
場所 働く婦人の家

「衣装の実物が見たい…」
そんな声にお応えして
貸衣装の展示、予約会を
行います。
みなさま、ぜひとも
お問い合わせのうえ、
お越しください。



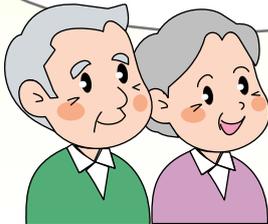
ふれあい会食



3月1日（金）老人福祉センターにおいて「ふれあい会食」が行われました。ひとり暮らしのお年寄りをお招きし、関ヶ原小学校5年生のみなさんと楽しい時間を過ごしました。
ボランティアのみなさんの手作りのお弁当をみんなで食べた後は、勝笑演芸一座の漫談ショーを楽しみました。



おいしいものを食べて、
いっぱい笑って、あー楽しかった！
ありがとう。



などたくさんのお言葉をいただきました。

※この事業は、共同募金の配分を受けて開催しました。

ふれあい交流 ツアー



3月2日（土）町内在住の障がい者の方々を対象とした日帰りバスツアーを実施し、今回は京都水族館と嵐山へ59名で行って来ました。車いすの方が乗車できるリフトバスと観光バスの2台でとてもにぎやかな旅行となりました。

2012年3月にオープンしたばかりの京都水族館はとてもきれいで、エイが雄大に泳ぐ姿

をみることができる大水槽や、間近でペンギンをみることができたりと、みなさんととても感激された様子でした。

当日は、風が吹き少し寒い日でしたが、たくさんの方とおしゃべりをして、たくさんのお買い物をして楽しい一日を過ごされたと思います。



※この事業は共同募金会からの配分金をいただき実施しています。



今年もご協力をお願いします。

5月は、日本赤十字社 社資募集月間です。

関ヶ原町分区 目標額

一般社資 **968,000円**

法人社資 **80,000円**

※一般社資(1世帯あたり500円)の募集は、自治会を通じてお願いしております。
 特別社資(2,000円以上)の募集も同時に行なっております。
 ※赤十字に関するお問い合わせは、社協事務局(☎43-2943)までお気軽にどうぞ。

日本赤十字社の活動

みな様からのあたたかい社資で成り立っています。ご支援をお願いいたします。

1 国際活動

自然災害や紛争による被災者救援活動
 発展途上国への開発援助活動

2 災害救護活動

発災後、直ちに医療活動の準備開始
 義援金の募集・配分

3 医療活動

岐阜県に2つの赤十字病院
 災害時には拠点救護施設に

4 看護師養成

資質の高い看護師の養成を目指す

5 血液事業

安全な血液を確保するため、献血の普及・啓発

6 赤十字奉仕団活動

赤十字の人道的活動を実践しようとする人々の組織

7 青少年赤十字

青少年赤十字に加盟した学校の児童・生徒が
 赤十字の精神を正しく理解し、実践活動

8 救急法等の講習開催

AEDの使用法。子どもの事故予防と手当、水の事故から身を守る方法などの講習開催

知っていますか？ 赤十字マークの意味と約束事

紛争地域等で赤十字マークを掲げている病院や救護員などには、絶対に攻撃を加えてはならないと国際法や国内法で厳格に定められています。

とても大切な意味をもつこのマークは、赤十字社と、法律等に基づいて認められた組織にのみ使用することが許されます。一般の病院や商品などに使用することは禁止されています。

赤十字マークは、規格を細かく定めていません。バランスや大きさ、色の濃淡の少しの違いなどを理由に、紛争地域等で施設を攻撃されてしまうことを避けるためです。

ですから、形が傾いていたり図案化されていたり、十字が赤っぽい色とか、白地が白っぽい色など、人々が見て赤十字マークかな？と思うようなものは、むやみに使ってはいけません。

ちなみに赤十字マークの配色は、赤十字社の創始者アンリー・デュナンの祖国スイスに敬意を表して、スイス国旗の配色を逆にしたのが基になっています。



日本赤十字社ホームページより



ボランティアセンターだより NO.85

さわやか



ボランティアをもっと身近に!

ボランティアに対してどんなイメージをお持ちですか?きゅうくつそう?余裕のある人がすること?
「ボランティアがなぜ、無償でひとのために活動するのかわからない」という人もいるのではないのでしょうか。
ボランティアのこと、もう少し知ってください。

ボランティアの心



やる気

放っておけない、我慢できない

ひとに言われなくても、する。言われても納得が
いかなかったら、しない。自由な意思で。

世直し

**ある特定の人のために、特定の
ことをしよう**

広く公平ではないが、それも社会のためとなる。
そして「私」も、「公的なところ」も、利益を得ない。

手弁当

報酬はいただきません

活動の対価を受け取らない。自分がしたいから、する。

ボランティアは“恋愛に似ている”と言われます。 それは次のような理由から。ちょっと身近に感じませんか?

- ◆ どちらも、自発的な無償の行為
- ◆ どちらも、相手をえらべる
- ◆ どちらも、好きであることが重要な基準
- ◆ どちらも、自分は“役に立つか”、ということより“存在”に意味のある関わり
- ◆ どちらも、出会いは偶然によるところが多い
- ◆ どちらも、しんどいと思うこともあるが、自分が元気になる関係
- ◆ どちらも、自分だけが満足するだけではうまくいかない 相手にも満足してほしい
- ◆ どちらも、やめる時、別れる時が、辛く難しい
- ◆ どちらも、心移りをすることがある



ボランティアは特別なことではありません。

あなたが家族や友人に、損得なしに力になってあげたいと思うのと同じ気持ちで、だれかのために力になること、それがボランティア。

恋愛のように、ひと目ぼれから始まるボランティアもあるでしょう。反対に怒りから始まることもあるかもしれません。すてきな出会いをみつけてください。

関ヶ原町社協ボランティアセンター ☎ 43-2943

福祉協力校だより

NO.19 関ヶ原小学校

関ヶ原小学校5年生は、総合的な学習の時間に「人にやさしい町、関ヶ原」というテーマのもと、福祉について学習しています。一年間を通じて、様々な体験や調べ学習を進め、今よりもっと人にやさしい町にするために、自分たちにできることは何だろうかと考えることができました。

ふれあい会食

3月1日(金)に老人福祉センターで行われた「ふれあい会食」に参加しました。これまで学習してきたことを生かして、高齢者の方々と楽しくふれあうためにはどうすればよいか、アイデアを出し合い、ゲームなどの計画を立てることができました。

70歳以上のひとり暮らしのお年寄りの方と一緒にむかしの遊びなどのゲームを楽しんだ後、一緒にお弁当を食べました。



ちぎり絵をたのしみました。



大きく名札を作って、自己紹介しました。



ぼうずめくりをしました



一緒にお弁当を食べました。



ペットボトルキャップを使っておはじきをしました。

日記より

最初にやっていた『ぼうずめくり』や『はないちもんめ』では、少し足を痛そうにしているお年寄りの方がいて、もう少し工夫の方がよかったなあと思いました。でも、遊びは楽しんでもらったので、とてもうれしかったです。自分たちがした、シニア体験のことをもう一度思い出し、次の機会に生かせるようにしたいです。

日記より

わたしは、ふれあい会食に行つて、改めていろいろなことを学ぶことができました。一つ目はお年寄りの方とのコミュニケーションの取り方です。ふだん話している声より大きな声で話すように心掛けました。うれしかったことは、名札を見て、「〇〇さん」とみなさんが呼んでくれたことと、帰るときに「今日は楽しかったよ、ありがとう。」と言っていただけのことです。

日記より

わたしは、あやとりと一緒にしましたが、お年寄りの方々はみなさんすごく上手でした。声をかけると優しい言葉で返してくれるのが、すごくうれしかったです。また、機会があつたら、一緒に遊びたいと思いました。



ゴムてっぽうをしました。

